品展が現在、鳩ノ巣駅 家・花森俊一さんの作

奥多摩町在住の写真

舎内の「沿線まるごと

が訪れている。

幻想的な写真を観賞し の花」をテーマにした

をホテル客室などに改

地域住民がホテル

観光客や地元住民

のキャストとして接客

や案内をすることで、

日まで。

日から

society&business Tokyo25 journal

編集室システムU

舎などをホテルのフロ

線の集落にある古民家 ントとして活用し、沿 okamura.nobuvoshi@gmail.com

で ルドに文化や生活、 主に、西多摩をフィー 余りになる花森さんは 添えた「ほんわか・奥 撮り続けたのが霜柱。 でもこだわりを持って ンズを向けてきた。中 カメラを抱えて50年 自然現象などにレ 風 世界観を構築するプロ 沿線地域全体を楽しむ

めとJR東日本の2社 がある。 京文献センター)など 多摩四季だより」(東 が出資した「沿線まる ごと」が運営。 同ホテルは、さとゆ 無人駅 2025」を開催して ッチコピーコンテスト ターに〜多摩地域キャ る多摩地域情報サイ 店・立川市) コピーで推しパンがス 〜あなたのキャッチ 多摩信用金庫(本 「たまちっぷす」が が運営す

推しパンキャッチコピー作品募集 多摩信金が開催

地域20メディアが協力

の活性化を目指すとい

ほか協力メディアがユ 作品は「たまちっぷす」 コピーをつけて投稿。

モア・センス・パン

いパン屋と自慢の商品

に光を当て、地域全体

協力する

域のパン好きの人たち

20文字以内のキャッチ

同コンテストは、

地

ている「推しパン」に、

ど入賞作品を決める。

大賞「パン沼ずぶず

愛などを審査し大賞な

多摩地域で販売され

に「推しパンへの愛」

をキャッチコピーにし

発信する住民参加型の

てもらい、魅力を広く

動する20のメディアが 版」など多摩地域で活 「街プレ西多摩 地域メディアを通じ ブメディアなど多様な 新聞・ラジオ・ウェ 多摩地域のおいし

りに魅せられて」(フ

奥多摩の写真家・花森俊 一さんが写真展「氷の花」 霜柱の造形美捉える



(手前)

「町を歩き、

訪れた観光客に写真を解説する花森さん

が乾燥し氷の花が撮影 なれば」と期待を込め 花森さんは「ここ10 温暖化の影響で山

との大切さを感じても らしさ、環境を守るこ 作品を見て自然の素晴 時。観覧無料。10月31 開館時間は10時~16

写真家であることを知 みになった花森さんが できなくなっている。 を開いてもらった。作 り、事務所の一角をギ ャラリーとして作品展 品展が人をつなぐ場に ターの渡辺舞さん 同ホテルコーディネ

中里介山展」

記念展および講演会開 「生誕140年

(羽村市羽) は開館40 周年記念として10月1 中里介山展」を開催

「生誕140年 念講演会を行う。 に関する記念展示と記 する。文豪・中里介山

4月に開館。 9 8 5 同郷土博物 。市民の文

化的創造を育む「学び」

主義に傾倒し、

日露戦

(昭和60) 年 館

開館 40 周年を迎えた羽村市郷土博物館

介山公園(羽村市 にある石碑

きた。同市の自然 の場として親しまれて 調査研究を行い、 風

> 開き、文壇から離れて 羽村に「西隣村塾」を

衆文学に大きな影

ホールゆとろぎ(同市

10月12日にはプリモ

菩薩峠」は後の大 手がけ、代表作「大 などの連載小説を

もなった。晩年は 響を与え、映画に

「超然とした」生活を

開している。 の刊行などを通じて公 する資料の収集、保存、 土・歴史・文化に関係 を展示や学習会、 介山は若い頃は社会 資料 成果

歳で亡くなった。

にはうかい亭の 店名・市町村)の は「多摩地域のパン から投稿する。 な形で、専用フォー ルーティメロンパ 「たまちっぷす 屋 で

各メディア賞にはそれ 豪華 グルメチケット4 クッ!ふわっ!君の香 庫LINE公式アカウ 当)が贈られる。 ポン券(3000円相 受賞作品のパン店クー 体験ギフトなど特色豊 ぞれのメディアが厳選 ントを友だち追加。「サ かな賞品=ポスタ=と 人分が贈られるほか、 した多摩地域の銘品や 応募は、多摩信用金 がる温かい循環を生み っかけに人と街がつな を再発見し、パンをき 多摩地域の個性や魅力 おいしいパンを通じて メディア、利用者が一 いく地域参加型企 体となって盛り上 出したい」と期待な げて 画

中里介山の碑

見つかる!多摩のイイ品

農家直納新鮮<u>野菜</u>

昭島、あきる野、立川、福生、

瑞穂、武蔵村山から毎日届

く新鮮野菜です。

酒粕クッキ

多満自慢の酒粕使用。ザクザ ク食感が美味しい♪可愛い缶 入りなのでお土産にも◎!

秋らしい和菓子 他、多摩各地の和洋菓子が 勢ぞろい!

多摩全域のおいしい&ステキ商品が集まるお店

JR青梅線・西武拝島線 拝島駅下車 南口より徒歩2分 営業時間:11時~20時/定休日 毎週水曜日/TEL:042-519-5242

今月のオススメ商品 多摩の特産品でギフト包装承ります 作家さんの器や小物もおすすめ!

府中の老舗 青木屋の商品

を行う。 野謙介さんが記念講演 をどう読むか」と題し、 受講無料。 中里介山 -『大菩薩峠』 緑ケ丘)で「異能の人・ 日本大学名誉教授の紅 14 時 〈 CHECK 16

和19) 年4月28日、 送った。1944 (昭

59

催時間は9時~17 料や写真で振り返る。 12月7日まで。 稿や挿絵の原画などを から晩年までを実物資 大菩薩峠」は直筆原 宗し、 宗は、 紹介する。 介山の出生 入館無 時。 開

筆の才を発揮し、

氷の花」「島原城」

新聞社に入社。文 (明治39) 年、都

表した。1906 聞」に反戦詩を発 争下には「平民新